

《仙台・地域セミナー・デイトム》[先着20名、無料]

ガバナンス改革 次の課題

— 社外取締役は何をすべきか —

日 時

2023年 4月26日(水) 14:00~17:00 (入室開始13:30)

概 要

日本のガバナンス改革は道半ばです。経営環境の変化に対応し、サステナブルな成長を実現するためには、さらにガバナンス改革を進める必要があります。本セミナーでは、ガバナンス改革の現状を評価し、次に求められる課題は何か、そのとき、社外取締役は何をすべきか、その役割と責任に関して、有識者、実務家が解説を行います。

参加方法

対面での会場参加になります。

会場 仙台駅 Place204(仙台市若林区新寺 1-6-8 チサンマンション 2階)

JR 仙台駅 徒歩 12分、地下鉄五橋駅 徒歩 8分

※対面・オンラインいずれでも参加可能なハイフレックス型開催ですが、オンライン参加を希望される場合、オンライン参加のお申し込みが必要です。

参加対象

取締役、監査役、執行役員、部門長、実務担当者を主な対象としています。

社外役員を含め、ご関心のある方々に広くお声がけください。

参加費用

はじめての仙台開催です。今回、仙台会場にお越しいただく参加者については、会員、非会員とも、参加費用を無料とします(先着20名)。

プログラム

講演1 日本のガバナンス 現状評価と次の課題

日本金融監査協会 設立会員 碓井 茂樹

(前職 日本銀行金融高度化センター)

講演2 地域金融機関経営とガバナンス — 社外取締役の視点から

弁護士法人瓜生・糸賀法律事務所 弁護士 長野 聡 氏

前職 日本銀行 審議役(地域金融担当)

元スルガ銀行 社外取締役

現職 東邦銀行 社外取締役・監査等委員

質疑応答

※ 資料はメール送付します。会場で資料配布はいたしません。

※ 記録とWEB配信のため、収録します。

受講証明

CIA、CFE、CISA等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(3CPE)

※お顔と名刺をカメラで映して、本人確認を行います(録画いたします)。

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://www.ifra.jp/seminar_info/index.html

問い合わせ

IFRA事務局

E-mail info@ifra.jp